

(様式第2号)

会議録

令和7年11月21日作成

会議の名称	令和7年度第2回島本町立第二中学校学校運営協議会		
会議の開催日時	令和7年11月21日(金) 午後3時30分～午後4時55分		
会議の開催場所	島本町立第二中学校 校長室		
公開の可否	◎・一部不可・不可	傍聴者数	0人
非公開の理由(非公開(会議の一部非公開を含む。)の場合)			
出席者	委員	幸嶋 成幸 (学校運営協議会会长) 池尾 幸司 (学校運営協議会副会長) 居内 正 (大阪青陵高等学校教頭) 井上 功 (対象学校の運営に資する活動を行なう者) 竹内 由美子 (本校PTA会長)	
	事務局	小林 智 (校長) 加藤 崇 (教頭) 三上 裕貴 (首席)	
会議の議題	(1) 1・2学期の取組について (2) 学校教育自己診断の分析 (3) その他		
決定事項等	次回の案内 令和8年2月27日(金) 島本町立第二中学校 図書室		
審議等の内容	(1) 1・2学期の取組について 【事務局】 ①文化祭 1年生のモザイクアートは良いものができていた。4Fにも掲示している。 朝一グランプリ(保健給食と食育のコラボ)では生徒・保護者・先生も含め協力してくれた。表彰もしている。 教科や支援での展示など多く掲示していた。 ②体育祭 縦割りの競技や応援パフォーマンスなど活発であった。 保護者も多く来校していただいた。 【委員】 体育祭は生徒だけではなく、教職員も熱がこもって良い雰囲気であったと思う。 【委員】		

行事での団結さが見えて良かった。

【委員】

誰も傷つけない笑いをテーマに落語はとても良いと思った。

【委員】

生徒の感想を見ると勇気づけられた生徒も多かった。

【事務局】

③研究発表

2年生の英語科で研究授業を行い、授業後にも教職員が授業について討議を実施し、今後の授業に向け考える時間を設けた。

④キャリア教育の取組み

1年は福祉学習 2年は企業連携 3年はSDGs 紙芝居を進めている。1年は11月28日（金）に学校で、1月には議場で発表をする。2年のキャリア教育では12月5日（金）に学校で発表する。

（2）学校教育自己診断の分析について

【事務局】

校務支援システムにおける成績・評価への軽減について。

【委員】

自学自習の定義を質問用紙に書いていないと回答者は判断が難しいと感じる。

【委員】

アンケートを取ることは教育活動の一環であるので、生徒にとっても結果を見たときに達成感を感じることにつながることも大切。そのため、30分程度振り返りをしてからアンケートを実施するなど工夫が必要。自習スペースの設置なども良い。

【委員】

読書活動や図書委員会の取組に感心した。ネット上では好きなものだけを調べる傾向になると思うが、本から学ぶ大切さを継続してやってほしい。

【委員】

子どもたちの自主性、考える力を教育活動に取り入れ、発信する力がついていると思う。

	<p>【委員】</p> <p>学校教育自己診断の説明や分析などWebで発信ができると思う。検討をお願いします。</p> <p>【委員】</p> <p>小学校から中学校に上がり、アンケート結果が下がるのは仕方がない部分のあると思う。二年生になって上るのは、二中の教育活動が入っている結果だと思う。</p> <p>【委員】</p> <p>二中ブログをチェックしている。更新を楽しみにしている。</p>
配 布 資 料	<ul style="list-style-type: none">・令和7年度 学校教育自己診断結果分析・令和7年度 島本町立第二中学校 学校教育自己診断ガイド・学校だより